

パーパス経営

一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 客員教授 名和 高司



実学習時間

2h

難易度



受講料

¥4,125

税込

学習目標と狙い

パーパス経営を実施もしくは浸透していくための必要な考え方や取り組み方を学ぶ。

新入社員

若手社員

中堅社員

管理職

上級管理職

経営職



学習プログラム

PDU

2

第1回 なぜ今、パーパス経営か (Why)

第2回 パーパス経営の実例 (What)

第3回 パーパス経営の実践 (How)

【概要】

資本主義における基本資産は、カネ（金融資本）とモノ（物的資本）であり、ヒト（人的資産）は、資産ではなく費用（コスト）として計上されるという欠点がありました。「パーパス経営」の源泉は、人の思いを中心とした「パーパス」という目に見えない資産です。これは自分は何のために存在するのか、そして他者にとって価値のあることをしたいという信念です。「パーパス」は、マネジメント用語としても、ミッション、ビジョン、バリューの上位概念として注目されています。これからは、志に基づく顧客資産、人的資産、組織資産などの無形資産をいかに蓄積していくかが経営の鍵となります。

本講座では、ビジネススクールで教鞭をとりながら、ファーストリテイリング、ボストンコンサルティングをはじめとする日本を代表する大手企業のアドバイザーを務める名和氏を講師に迎え、豊富な企業事例を通して、パーパス経営をより実践するための考え方を解説します。

受講期間

6ヶ月

講義

3回(平均40分)

理解度テスト

なし

演習

なし

チャメール

あり

修了証

あり

修了アンケート

なし

制作年

2021



10911